

Word ソフト上で、あるいは Excel・パワーポイントソフト上で任意の画像をあらゆる図形で切り抜いた画像に加工することができる。

【サンプル】



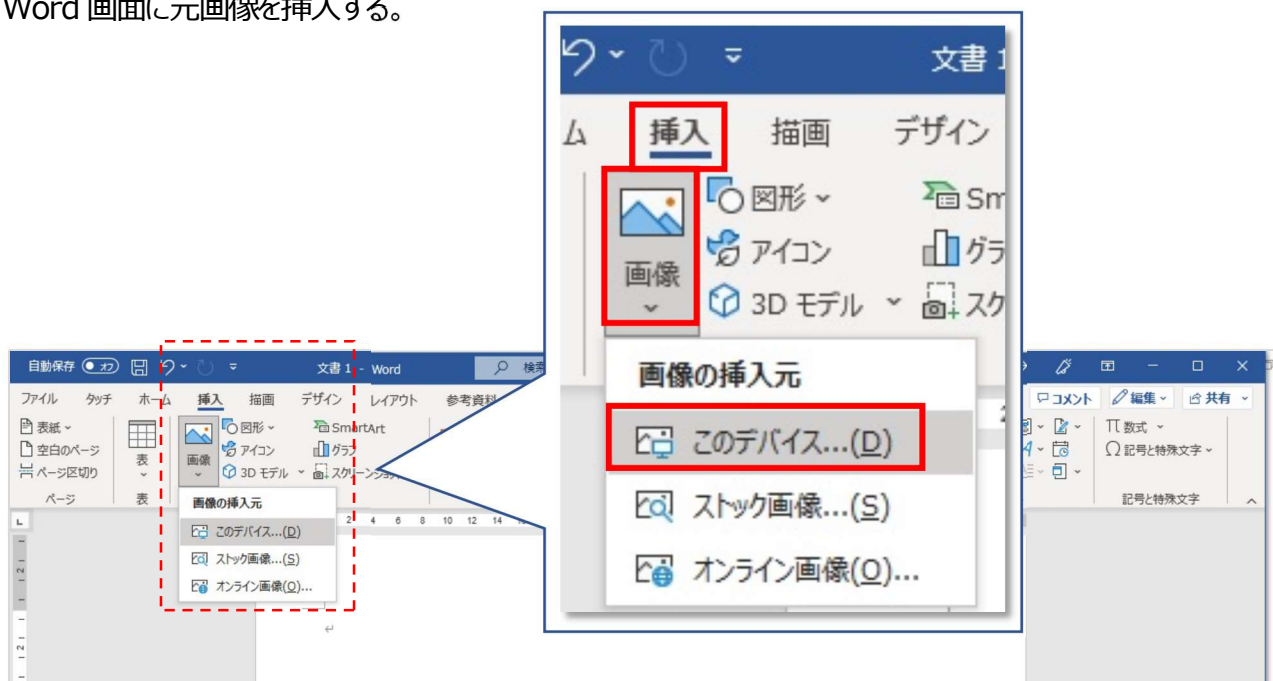
自由図形による切り抜きは
お知りになりたい方は別途口頭
で説明

▶Word ソフトで画像をあらゆる図形で切り抜く方法


※以下の説明は Word2016 を使った説明です。Word2010 から同様な加工ができますが、一部画面が異なります。

①Word 画面に元となる画像を『挿入』する。

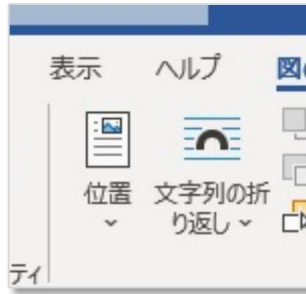
「挿入」⇒「画像」⇒「画像の挿入元・このデバイス」と選択してパソコンの中にある画像を選択して Word 画面に元画像を挿入する。





② Word ソフトの特徴で挿入した画像や図形は行の先頭を基準として貼り付けられるので、挿入した画像や図形を紙面上で自由な場所に移動・レイアウトすることができない。

挿入した画像をマウスで左クリックで選択状態とすると、画像の右上端に  マーク(文字列の折り返し)ができる。

あるいは、画面の上部・コマンド部分に
返し)ができる。

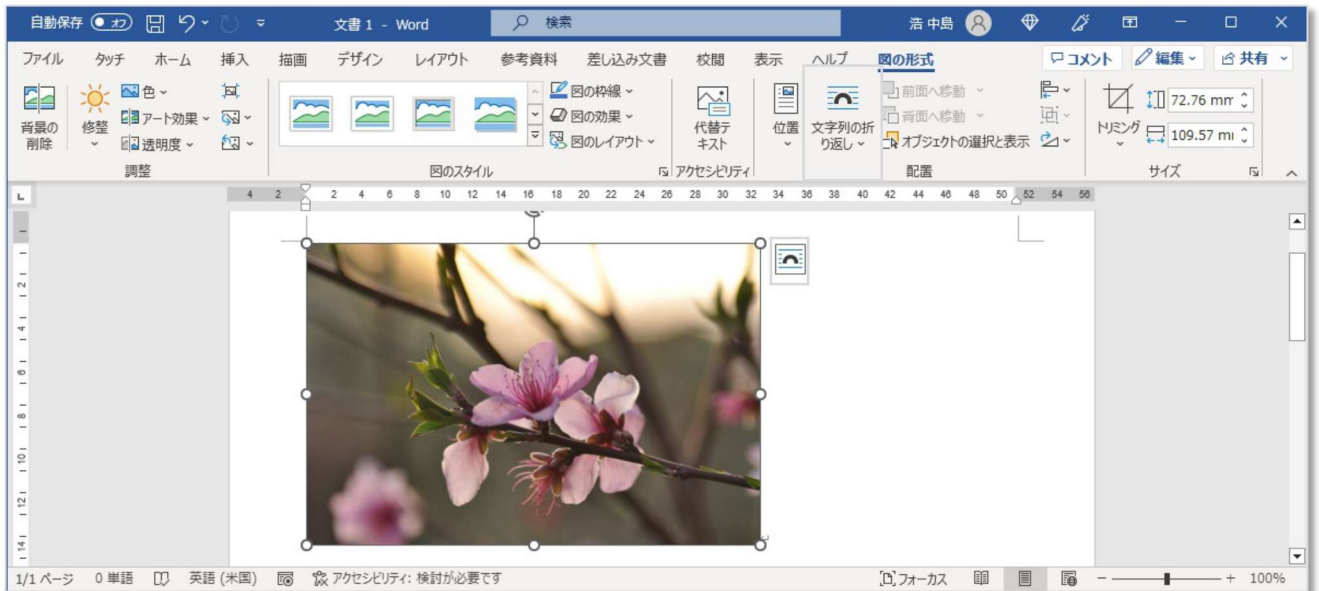


と  マーク(文字列の折り

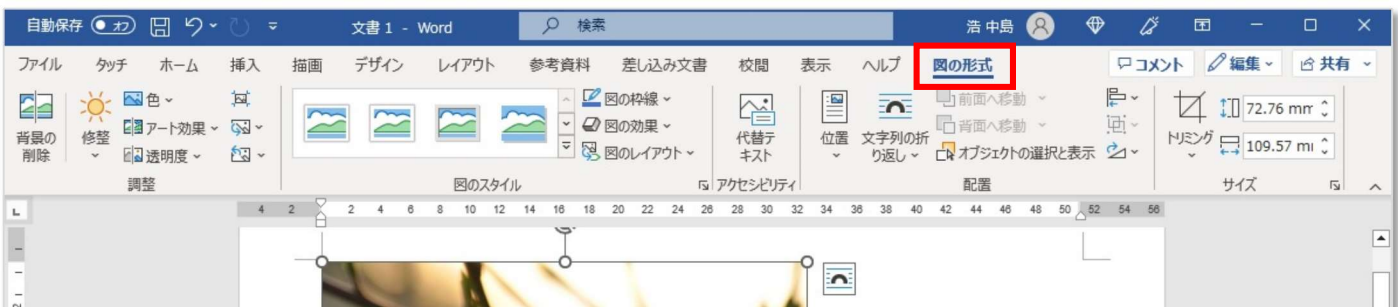
この  をクリックして文字列が画面中の画像や図形に対してどう折り返すかを選択する。つまり入力した文字文章が画像や図形をよけてはいちされるのか、画像や図形の下に配置されるのか等という条件を指定する。

今回の目的は挿入した元画像を Word 紙面上で自由に配置できるようにしたいだけなので、 前面(N) (文字が画像の下にも配置される) を選択する。

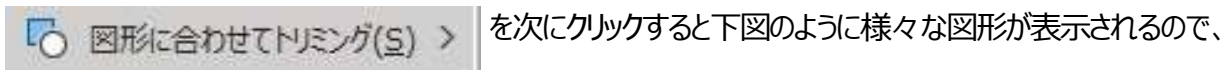
こうした後は元画像をマウスで紙面上を自由に配置できるようになる。




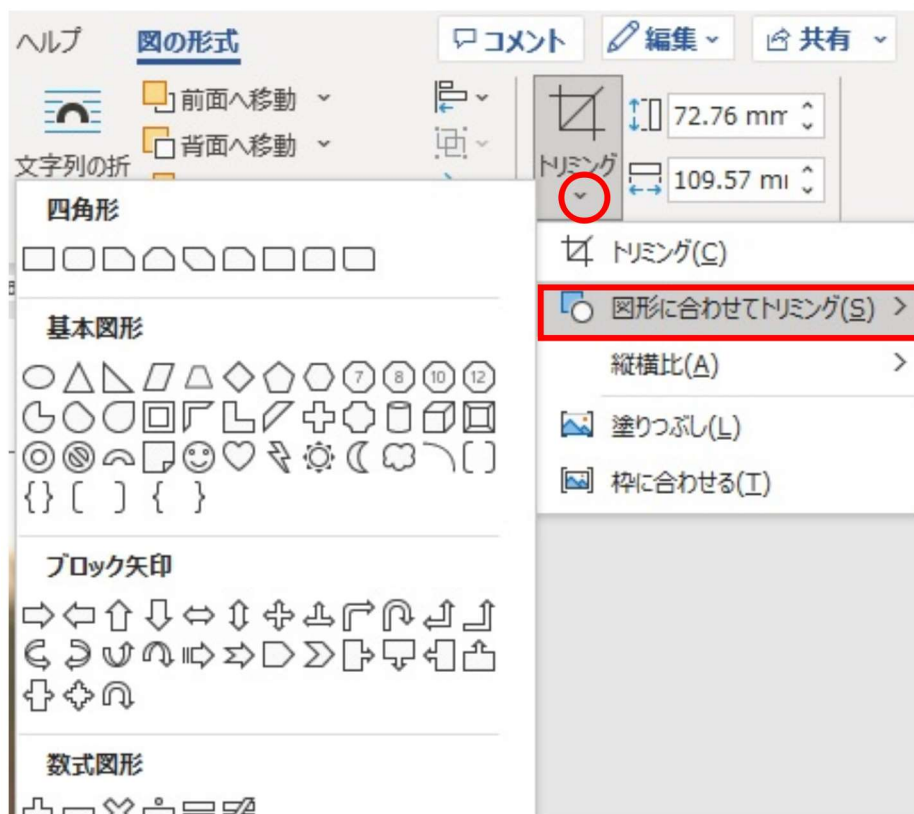
③挿入した画像をマウスで左クリックで選択状態とした時、Word 画面上にあるコマンド列はこの画像(図)に対して実行できるコマンドの内容「図の形式」が表示されている。他の Word バージョンでは「書式」と表示されていることもある。



④「図の形式」のコマンド列の右端は「トリミング」がある。「トリミング」の文字の下の『▼』をクリックする。



元画像を切りぬきたい図形を選択する。例えば画像を楕円に切り抜きたい場合は  を選択する。



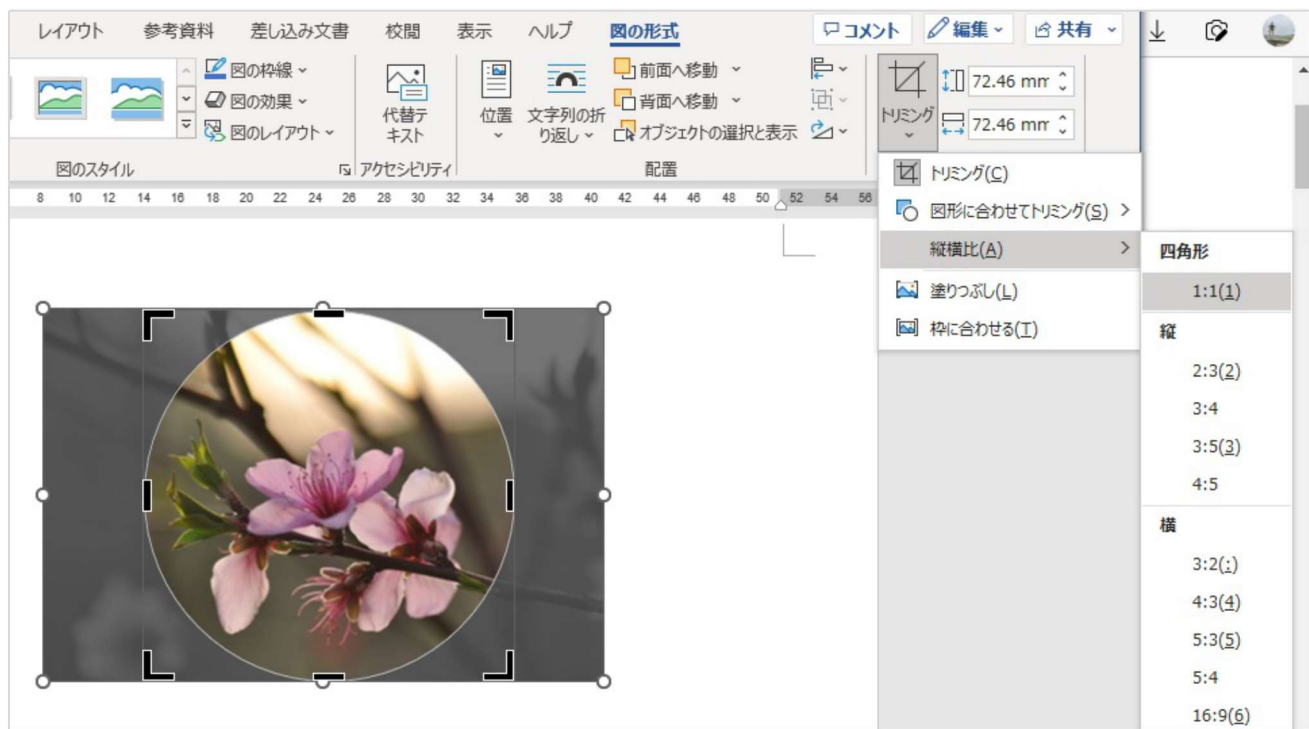
⑤元画像は楕円に切り抜かれた画像へと変化する。





⑥一旦切り抜いた画像の修正の仕方 ⑤の後
に、画像が変化する。



のマーク部分を押す。すると次ページの様に、画像が変化する。



- ・元画像をマウスでタッチして、切り抜きの中心をずらす、拡大、縮小をする。
- ・「」のマークをマウスでタッチして切り抜き図枠をずらす、拡大、縮小をする。
- ・  を選択して切り抜き図形窓の縦・横 比率を変更する。

⑦すべての画像の切り抜き加工が終わったら、「Enter」キーを押す、または Word 画面の端をマウスでクリックすると、画像の切り抜き処理は終了する。

▶ Excel ソフトで画像をあらゆる図形で切り抜く方法

Excel ソフトの場合も、Word とほぼ同じ流れで切り抜き画像を作ることができます。

